

目標達成計画

作成日：平成25年2月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|----------------------------|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 33 | ホームも10年を経て重度化が進み、終末期をどう迎えるか目先の大きな課題になっている。 | 看取りを可能とする体制を確立する。 | ①家族、ご本人の意向・同意 ②在宅療養診療所と訪問看護ステーションとの医療連携(契約等)。 ③市役所と医療連携、看取りについての相談、加算取得 | 3ヶ月 |
| 2 | 35 | マニュアル整備、スプリンクラー・自動火災報知設備・火災通報装置の設置し、避難訓練も実施していますが、夜間の避難については夜勤職員が一人で通報にて職員がかけつける体制にあるが、避難誘導體制を強化する必要がある。 | 避難誘導體制に近隣、家族も加えて10人規模にする。 | 近くの家族および近隣住民の協力をお願いする。 | 6ヶ月 |
| 3 | 45 | 身体状況によりシャワー浴を実施している。事前に浴室を温めたり、シャワーを念入りに当てたり足浴したりしているが、CS向上が望まれる。 | 利用者さんの満足度アップ(笑顔、温まったよ・・・等) | インターネット、他施設情報、職員のやりくり等を検討する。 | 3ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |